
『観光クラウドWG』 活動報告

2012年12月19日

ソフトバンクテレコム株式会社

1. WGの概要

目標

観光立国の実現は地域経済の活性化、雇用機会の創出、国際相互理解の増進等に資するとされ、我が国の21世紀の国づくりの柱として、今後ますます取り組みを強化する政府方針となっている。この分野において、ICT技術を活用することで、中小を含む観光関連事業者が低価格で効率的に各観光サービスの提供ができる「観光クラウド」モデル作りの検討を行うこととする。

課題認識

安心安全面も含め、国内の外国人観光客向けの多言語案内が絶対的に不足しており、地方自治体や中小事業者が個別に用意するのも経済的に困難である。また、観光客誘致のための情報内容や発信経路が大きく変化して来ているため、観光コンテンツの提供環境、規格形式、権利処理の問題から、利活用の際に障壁が存在する。さらに、震災後の自粛風潮や風評被害も深刻である。

具体的検討項目

STEP1:情報収集

- ・外国人観光客の受入環境基盤。
- ・観光コンテンツの利活用課題。
- ・これまでのICT観光政策の検証。
- ・震災後の観光状況の把握。

STEP2:課題検討

- ①多言語コンテンツの造作とその利用に関するルール作り、普及促進。
- ②自走式ビジネスモデルの構築。
- ③回遊調査、消費分析、安心安全の観光街作り等の研究。

STEP3:具体化

- ①標準化等の公開と普及促進。
- ②モデル地域における実証実験。
- ③関連各省への政策提言検討。
- ④地域観光の復興と振興。

導入効果(目標)

観光事業分野にICTを活用することで、外国人観光客の訪問数を増加させるとともに地域活性化につなげることを目標とする。

2.メンバー(2012年12月17日現在)

No.	団体名
主査	ソフトバンクテレコム株式会社
オブ	総務省 情報通信政策課
オブ	国土交通省観光庁 国際観光政策課
オブ	北海道
オブ	京都市
オブ	福岡県
オブ	沖縄県
オブ	日本政府観光局
オブ	社団法人日本観光振興協会
オブ	東京商工会議所
オブ	立命館大学
オブ	NPO法人 旅行電子商取引促進機構*
1	独立行政法人情報通信研究機構
2	財団法人京都高度技術研究所
3	国立情報学研究所
4	京都大学
5	早稲田大学
6	東京工科大学
7	北海商科大学
8	目白大学 *
9	社団法人北海道観光振興機構
10	自動車旅行推進機構カーたびクラウド部会
11	株式会社アイアム
12	株式会社ドリーム・アーツ沖縄
13	株式会社うぶすな
14	株式会社ATR-Promotions
15	株式会社A-MAX
16	MKT-SYSTEM
17	沖縄DFS株式会社
18	株式会社キャンドウコンセプト
19	京都フラワーツーリズム合同会社
20	協和テクノロジズ株式会社
21	近畿日本ツーリスト株式会社
22	CREATOR'S BOX ◇
23	KDDI株式会社
24	株式会社恵和ビジネス

No.	団体名
25	株式会社ジェイアール西日本コミュニケーションズ *
26	株式会社ジェイティービー
27	株式会社JTBグローバルマーケティング&トラベル
28	株式会社JTBコミュニケーションズ
29	株式会社セールスフォース・ドットコム
30	ソフトバンクペイメントサービス株式会社
31	大日本印刷株式会社
32	地域情報エージェント株式会社
33	株式会社電通
34	株式会社ニーニャス
35	日本写真印刷株式会社
36	日本システム開発株式会社
37	日本電気株式会社
38	日本電信電話株式会社
39	株式会社日本能率協会総合研究所
40	日本ユニシス株式会社
41	株式会社野村総合研究所
42	株式会社はとバス
43	株式会社ヴァル研究所
44	東日本高速道路株式会社
45	株式会社日立ソリューションズ
46	株式会社フォネックス・コミュニケーションズ
47	富士株式会社
48	富士通株式会社
49	株式会社フライトシステムコンサルティング
50	株式会社まいど日本
51	株式会社三菱総合研究所
52	メタデータ株式会社
53	ヤフー株式会社
54	株式会社山根ドキュメンテーション
55	株式会社リクルート
56	株式会社NTTデータ
57	ミテネインターネット株式会社
58	オムロンソフトウェア株式会社
59	Find Japan 株式会社
60	マイス株式会社

オブ: JCCオブザーバーまたはWGオブザーバー

3.WG活動概要

今期のWG開催状況:

WG/SWG		日時	場所	概要
WG	第五回	2012/12/17(月) 14:00~16:00	青海キャンパス 9F	(1) 東北観光博応援企画 アプリコンテストについて ・東北観光博について (国土交通省観光庁観光地域振興部観光地域振興課様) ・アプリコンテスト実行委員会から (国立情報学研究所准教授 相原健郎様) (2) 事例紹介 ・津波等避難ナビシステムと実証実験 (東京工科大学助教 板宮朋基様) (3) 中間提言について ・中間提言の公表について

来季のWG開催予定:

1. 今後の「新規活動計画」を策定
2. WG の開催 (2回予定)